



2016年9月28日  
国立大学法人埼玉大学  
東日本旅客鉄道株式会社大宮支社

国立大学法人埼玉大学と東日本旅客鉄道株式会社大宮支社で  
課題解決型インターンシッププログラムを開始します。

2015年8月、国立大学法人埼玉大学と東日本旅客鉄道株式会社大宮支社は、埼玉大学周辺地域の魅力づくりや埼京線沿線の開発および魅力発信、次世代の地域づくりを担う人材育成など広く埼京線沿線ブランド価値向上を目的とし、包括的連携に関する協定を締結いたしました。

昨年度は沿線の方々へのインタビューやフィールドワーク、今後の埼京線沿線ブランド等に資する取り組みを展開するきっかけづくりとしてワークショップを開催しました。

今年はさらに発展させ、9月30日から「地域活性化創造プログラム～文化施設を起点にJR東日本とまちづくりを考える～」という課題解決型インターンシップを実施いたします。

2016年9月から計15回を通して机上の講義だけでなく、フィールドワークなども織り交ぜながら具体的な取り組み案を提案します。

【授業展開予定（詳細は別紙）】

- ・9月30日から毎週金曜日14:40～17:50を基本とします。
- ・本大学の教授と部外講師による講義及びフィールドワークを実施します。
- ・まちづくりの手法はもちろん、「観光流動」、「地形」、「歴史」や「文化」などのまちづくりを行う上で欠かせない知識も学び、最終的には埼京線と野本町駅を中心に、彩の国さいたま芸術劇場等とも連携したまちづくりを提案します。
- ・提案は授業の最終回で実施予定です。

【定員】 15名程度

■取り組みの背景

<埼玉大学>

埼玉大学は、多様なミッションの一つとして、地域社会とのコミュニケーションを積極的に図り、産学官金連携によって地域が抱える課題を解決するとともに、社会のニーズに応じた人材を育成して、首都圏埼玉の活性化中核拠点としての役割を担います。

<JR 東日本大宮支社>

2012年に策定した「グループ経営構想V～限りなき前進～」の6つの基本的な方向性の一つ「ともにいきる～地域との連携強化」中の「選ばれる沿線ブランドの確立」の取り組みの一環で、昨年開業30周年を迎えた埼京線の沿線ブランド価値向上に取り組んでいます。

## 地域活性化創造プログラム～文化施設を起点にJR東日本とまちづくりを考える～ : 課題解決型インターンシップ 授業日程(予定)

回	開催日	4限(14:40-16:10)	5限(16:20-17:50)	項目	開催場所	内容	授業対応
1	9/30 金	オリエンテーション	JR埼京線プロジェクト説明	講義	埼玉大学	本授業のカリキュラムイメージ、意義およびJRの問題意識	埼玉大学 副学長 伊藤 博明 JR東日本大宮支社
2	10/7 金	「観光の原石の磨き方」/JTB関東		講義&ケース スタディ	埼玉大学	「観光の原石の磨き方」	JTB関東様
3	10/14 金	「地域に生きる! JR東日本」 /JR東日本大宮支社		講義	埼玉大学	「地域に生きる! JR東日本」	JR東日本大宮支社 支社長 阪本 未来子
4	10/21 金	さいたま市まちづくりマスタープラン概要説明 /既存市街地活性化手法の把握		講義	埼玉大学	さいたま市マスタープラン概要説明 /既存市街地活性化手法の把握	さいたま市都市局 まちづくり総務課様/ 埼玉大学 准教授(景観工学) 深堀 清隆
5	10/28 金	沿線や周囲のまちのアイデンティティを探る①		フィールド ワーク	与野本町駅周 辺	3、4回目講義の体験学習	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
6	11/4 金	彩の国さいたま芸術劇場現地視察、概要説明		講義&見学	彩の国さいた ま芸術劇場	概要説明など	彩の国さいたま芸術劇場様
7	11/11 金	沿線や周囲のまちのアイデンティティを探る②		フィールド ワーク	与野本町駅周 辺	与野本町トレジャーハンティング ～このまちにしかない変なものを 探そう～&グループディスカッ ション	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
8	11/18 金	沿線や周囲のまちのアイデンティティを探る③		講義&フィール ドワーク	与野本町駅周 辺	データや、販売者から利用者の特 性を把握	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
9	12/2 金	具体的手法の考察①		講義&フィール ドワーク	大学&与野本 町駅周辺	仮:「地形から見る埼京線と荒川」	埼玉大学 理事副学長 齊藤 享治
10	12/9 金	具体的手法の考察②		フィールド ワーク	与野本町駅周 辺	事例把握	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
11	12/16 金	具体的手法の考察③		グループワーク等	埼玉大学	課題の設定等	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
12	1/6 金	中間報告会		中間発表	埼玉大学	グループワークの方向性確認	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
13	1/13 金	具体的手法の考察④		グループワーク等	埼玉大学	課題解決に向けて①	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
14	1/20 金	具体的手法の考察⑤		グループワーク等	埼玉大学	課題解決に向けて②⇒まとめ	埼玉大学、 JR東日本大宮支社 他
15	未定	提案発表		発表	未定	学生による提案発表	

主催: 国立大学法人埼玉大学  
共催: 東日本旅客鉄道株式会社大宮支社

協力: さいたま市都市局まちづくり推進部、(公財)埼玉県芸術文化振興財団、  
株式会社JTB関東地域交流グローバルチーム等